

鶺鴒小だより



<http://www.kasasagisho.com>

2026. 3. 24 NO.17

卒業式 「16人が巣立っていきました」

3月18日(水)令和7年度の卒業式(卒業証書授与式)を無事に行うことができました。在校生も6年生の最後の授業を元気いっぱいの呼びかけと歌でお祝いしました。素敵でした。そして立派な態度で証書を手にする姿もとても感動的でした。

式辞では、「自分の力ではどうにもならない問題が起きるそんなときは「なぜ自分に起きたんだろう？」

よりも、『この出来事にはどんな意味があるんだろう?』と考えることです。例えば何かで失敗した時、恥ずかしいことだと受け取るか、成長のチャンス、と受け取るか。叱られた時、ただ悲しい出来事だと思うか自分のためを思って言ってくれた、と考えるか。思い通りにならない環境だったとき、不満だけに目を向けるのか、今できることに目を向けるか。悩んだときは、いったん立ち止まってそれが自分にとってどんな意味があるのだろうと考えてみてください。実際は変えられなくても、そのことの受け止め方を「自分で選べる」かもしれません。それがこれから幸せな人生を送るために大切なこと」と大人に一步近づく子どもたちにエールを送りました。

今後の子どもたちの活躍に期待をしたいと思います。また、4月から新しい制服を着た子どもたちの姿を引き続き温かく見守っていただきますようお願いいたします。



卒業証書授与



別れの言葉 6年歌「僕らまた」



在校生
歌「君にあえて」

